



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス  
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 松本 光章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役

(氏名) 高田 知行

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	22,884	△7.6	△236	—	△207	—	△248	—
28年3月期第3四半期	24,774	13.2	348	610.8	373	543.1	267	157.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △270百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 276百万円 (169.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△11.29	—
28年3月期第3四半期	11.22	11.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	8,897	6,644	72.0	300.44
28年3月期	10,245	7,500	70.7	315.86

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 6,408百万円 28年3月期 7,241百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△2.3	250	△47.9	280	△44.5	110	△68.1	4.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	24,087,009 株	28年3月期	24,086,909 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	2,758,266 株	28年3月期	1,161,186 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	21,986,659 株	28年3月期3Q	23,827,028 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年12月31日）におけるわが国の経済は、政府が東日本大震災からの復興・創生に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとするために経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく中、企業収益は高い水準のなか改善に足踏みがみられるものの、消費者マインドにおいては持ち直しの動きとなっており、雇用・所得環境においても改善が続いております。また、世界の景気は米国の金融政策正常化や新政権が掲げる政策に関する不確実性による影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、金融資本市場の変動の影響等について留意する必要があるものの、全体としては緩やかに回復しております。

当社グループが属する自動車業界においては、国内における新車の販売台数（軽自動車含む）は、燃費不正問題等の影響により、軽自動車の販売台数が大幅に減少したことによって、前年同期比0.9%増加に留まりました。中古車市場においても、中古車登録台数（軽自動車含む）が前年同期比0.2%増加したものの、軽自動車は新車同様減少しており、依然として厳しい環境となりました。

このような環境の中で、当社グループはオートオークション相場下落及び為替変動に伴う輸出事業の減退等の影響により、売上高・売上総利益が減少し、営業損失を計上いたしました。

以上の結果、売上高は22,884百万円（前年同期比7.6%減）、売上総利益は4,218百万円（前年同期比10.4%減）、営業損失は236百万円（前年同期は営業利益348百万円）、経常損失は207百万円（前年同期は経常利益373百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は248百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益267百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は8,897百万円となり、前連結会計年度末と比べ、1,348百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少1,551百万円、受取手形及び売掛金の減少87百万円、差入敷金保証金の減少84百万円、商品の増加509百万円などによるものであります。

負債合計は2,252百万円となり、前連結会計年度末と比べ、492百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少241百万円、長期借入金の減少144百万円、未払金の減少97百万円などによるものであります。

純資産は、6,644百万円となり、前連結会計年度末と比べ855百万円減少いたしました。その主な要因は、自己株式の取得による減少493百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失を248百万円計上したこと、剰余金の配当が91百万円あったことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は72.0%（前連結会計年度末70.7%）となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ1,551百万円減少し、残高は1,662百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失は230百万円であり、たな卸資産の増加509百万円、仕入債務の減少241百万円、法人税等の支払額159百万円などのマイナス要因と、法人税等の還付額87百万円、売上債権の減少87百万円などのプラス要因により、結果として833百万円のマイナスとなりました（前年同期は264百万円のプラス）。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出100百万円、無形固定資産の取得による支出48百万円、資産除去債務の履行による支出27百万円などのマイナス要因と、敷金及び保証金の回収による収入90百万円などのプラス要因により、結果として94百万円のマイナスとなりました（前年同期は434百万円のマイナス）。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式の取得による支出493百万円、長期借入金返済による支出144百万円などのマイナス要因と、短期借入金の純増減額110百万円などのプラス要因により、結果として622百万円のマイナスとなりました（前年同期は88百万円のマイナス）。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年10月26日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,218,528	2,667,481
受取手形及び売掛金	1,147,269	1,059,974
商品	2,283,994	2,793,620
貯蔵品	1,697	1,643
繰延税金資産	129,476	129,476
その他	397,046	270,847
貸倒引当金	△1,141	△1,141
流動資産合計	8,176,871	6,921,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,374,465	1,421,184
減価償却累計額	△579,174	△653,448
建物及び構築物（純額）	795,290	767,735
土地	515,582	515,582
その他	198,445	206,054
減価償却累計額	△129,230	△146,479
その他（純額）	69,215	59,575
有形固定資産合計	1,380,087	1,342,892
無形固定資産		
その他	56,272	84,297
無形固定資産合計	56,272	84,297
投資その他の資産		
投資有価証券	20,176	20,176
破産更生債権等	5,486	5,019
差入敷金保証金	605,111	520,946
その他	6,840	6,840
貸倒引当金	△5,129	△4,662
投資その他の資産合計	632,484	548,319
固定資産合計	2,068,845	1,975,510
資産合計	10,245,716	8,897,412

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	484,036	242,137
短期借入金	250,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	120,290	100,000
未払金	414,383	316,424
未払法人税等	29,790	16,350
賞与引当金	2,553	1,151
資産除去債務	25,979	—
その他	638,612	558,188
流動負債合計	1,965,645	1,594,251
固定負債		
長期借入金	524,290	400,000
預り保証金	8,055	10,760
繰延税金負債	29,305	28,502
資産除去債務	181,733	187,637
その他	36,251	31,485
固定負債合計	779,634	658,385
負債合計	2,745,280	2,252,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,009	2,816,034
資本剰余金	846,611	846,636
利益剰余金	3,986,073	3,646,194
自己株式	△407,422	△900,785
株主資本合計	7,241,273	6,408,080
新株予約権	2,711	2,710
非支配株主持分	256,451	233,984
純資産合計	7,500,436	6,644,775
負債純資産合計	10,245,716	8,897,412

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	24,774,527	22,884,352
売上原価	20,065,628	18,666,095
売上総利益	4,708,899	4,218,256
販売費及び一般管理費	4,360,394	4,454,752
営業利益又は営業損失(△)	348,505	△236,496
営業外収益		
受取利息	9,890	8,341
受取配当金	1,328	1,108
受取手数料	3,047	2,556
受取保証料	2,819	2,999
協賛金収入	2,991	2,935
金利スワップ評価益	414	1,678
雑収入	16,085	19,296
営業外収益合計	36,576	38,915
営業外費用		
支払利息	6,035	4,170
支払保証料	3,721	4,442
修理費	897	543
雑損失	956	511
営業外費用合計	11,610	9,666
経常利益又は経常損失(△)	373,471	△207,247
特別利益		
投資有価証券売却益	19,367	—
特別利益合計	19,367	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,815
減損損失	11,498	20,822
訴訟和解金	5,800	—
特別損失合計	17,298	23,638
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	375,540	△230,885
法人税、住民税及び事業税	71,200	40,561
法人税等調整額	15,904	△802
法人税等合計	87,104	39,758
四半期純利益又は四半期純損失(△)	288,436	△270,643
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21,102	△22,467
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	267,333	△248,176



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	288,436	△270,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,770	—
その他の包括利益合計	△11,770	—
四半期包括利益	276,665	△270,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	255,562	△248,176
非支配株主に係る四半期包括利益	21,102	△22,467

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	375,540	△230,885
減価償却費	84,587	113,062
減損損失	11,498	20,822
のれん償却額	6,767	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	80	△466
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,397	△1,402
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△65,300	—
受取利息及び受取配当金	△11,218	△9,449
支払利息	6,035	4,170
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,367	—
有形固定資産除却損	—	2,502
無形固定資産除却損	—	313
売上債権の増減額(△は増加)	228,906	87,294
たな卸資産の増減額(△は増加)	△97,616	△509,572
仕入債務の増減額(△は減少)	△284,235	△241,899
破産更生債権等の増減額(△は増加)	20	466
未払金の増減額(△は減少)	△13,186	△69,466
未払費用の増減額(△は減少)	24,676	22,190
前受金の増減額(△は減少)	△16,616	△9,411
未払消費税等の増減額(△は減少)	△145,628	17,211
その他	4,261	42,001
小計	86,806	△762,518
利息及び配当金の受取額	6,698	5,304
利息の支払額	△6,035	△4,170
法人税等の還付額	340,682	87,186
法人税等の支払額	△163,651	△159,787
営業活動によるキャッシュ・フロー	264,499	△833,985
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△426,141	△100,988
無形固定資産の取得による支出	△8,511	△48,645
資産除去債務の履行による支出	—	△27,779
投資有価証券の売却による収入	58,515	—
出資金の回収による収入	10	—
敷金及び保証金の差入による支出	△61,682	△7,684
敷金及び保証金の回収による収入	2,748	90,346
その他	830	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,232	△94,750
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△96,685	△144,580
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	110,000
リース債務の返済による支出	△3,937	△4,029
配当金の支払額	△98,081	△90,389
新株予約権の行使による株式の発行による収入	211,631	49
自己株式の取得による支出	△1,082	△493,363
財務活動によるキャッシュ・フロー	△88,155	△622,312
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△257,888	△1,551,048
現金及び現金同等物の期首残高	3,894,110	3,213,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,636,221	1,662,474

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月11日開催の取締役会及び平成28年8月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,596,600株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が493,217千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が900,785千円となっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。